



HAMANAKO NEWS

2012・夏 Vol.2

**24年度も活発に！
第1回総会**

5月26日NPO法人浜名湖クラブとして第一回の総会を、浜名湖ロイヤルホテル（浜松市西区雄踏）で開催しました。総会設立報告の後、上田芳伸理事長により進行。第1号議案では、平成23年度の事業と決算が報告され、承認を得ました。続く第2号議案では平成24年度事業計画と収支予算、第3号議案で役員選任の件が発表され、承認を得ました。また、定款の変更に関しても第4号議案で審議され、こちらも承認を得ましたのでご報告させていただきます。（※詳細内容につきましては浜名湖クラブまでお問合せください）



NPO法人浜名湖クラブ 第1回総会

2012年5月26日（日）
会場 浜名湖ロイヤルホテル

**湖の文化的価値を知る！
設立記念講演会**

総会後の設立記念講演会では、滋賀県立琵琶湖博物館館長の篠原徹氏から湖の文化的価値についてをテーマにお話を伺いました。

篠原館長は「自然は、人間がどこに注目し、いかに切り取っていくかで随分変わる。湖固有の魚を文化として捉え、地域資源として活かすことが大切とアドバイス。特に俳句など、湖のことが歌に詠まれることによって文化的価値が高まると話し、琵琶湖の魚を詠んだ俳諧・俳句を多数紹介してくださいました。そして、詠まれた歌を紐解くと、そこに、その地域ならではの暮らし方や考え方が盛り込まれていることに注目。『吟する人たちが、その地域を実に深く観ていることを探っていくと、文化的価値が見えてくる』と



**浜名湖の食材を活かして！
食の交流会**

講演後は、琵琶湖＆浜名湖の食材が勢揃いした食の交流会を開催しました。琵琶湖からは、あの高級珍味として知られる鮎ずし、ビワマスのお造り、琵琶湖小魚の佃煮が、そして浜名湖からは、うなぎ、のり、しらす等、多くの協力企業様より試食を提供していただきました。詳細下記。さらに、浜名湖ロイヤルホテル様には、地元食材を活かしたオリジナルアレンジ料理を作っていただき、参加者は一大湖のグルメを、存分に堪能していました。

また、会の途中には、ご参加企業・団体様より商品や活動をPRしあい、浜名湖の宝物を知り合う機会となったと同時に、お互いの交流を深めることができました。

- 【ご参加企業・団体様（以下敬称略）】
- 〈レストピア山崎〉…うなぎ肝煮、浜名湖ら一油、遠州みそにんにく、浜名湖うなぎ醬、浜松姫じゃむ
 - 〈浜名湖のリブランド推進協議会〉…浜名湖のり佃煮、のり塩焼きそば、のりカレー他
 - 〈ヤマサ水産〉…しらす、ちりめん、のりのお酢、のり
 - 〈浜名湖おかみさん会〉…うなぎぼくめし、白焼き
 - 〈株式会社 海老仙〉…うなぎボン、浜松の卵、ドレッシング
 - 〈三ヶ日農協〉…オリジナル 青島ジュース、ミカちゃんのおやつ（プチゼリー）
 - 〈株式会社 なつめ〉…しずおか・あらごしみかん（お酒）

- 【浜名湖ロイヤルホテル様にアレンジ頂いた料理】
- ・紋甲イカの冷製、遠州ベジタブルソース
 - ・浜納豆入り麻婆豆腐
 - ・若鶏のから揚げ、浜名湖岩のり風味揚げ
 - ・浜松の卵を使ったうまき玉子
 - ・舞阪釜揚げしらすのちりめん山椒煮
 - ・みかんのプリン、など



浜名湖クラブ会員名簿

平成24年6月1日現在 順不同 敬称略

正会員 法人・団体

須山建設株式会社
総合警備保障株式会社
日本ピニロン株式会社
西日本電信電話株式会社
浜松信用金庫
フロイント産業株式会社
株式会社ユーシン
株式会社太平エンジニアリング
株式会社浜名湖国際頭脳センター
メディアミックス株式会社

賛助会員 法人・団体

中日新聞東海本社

正会員 個人

内田 重男 水島 加寿代 宮角 良介 徳山 博子 上田 芳伸
鈴木 建也 中村 公之 内山 正子 高橋 秀樹 近藤 良夫
堀田 孟

賛助会員 個人 家族会員

和泉 潤	藤田 明宏	小杉 邦雄	熊田 博伸	高山 守人
荒木 信幸	伊藤 道明	伊藤 賢	高橋 孝子	守屋 憲一
中村 保	内野 浩三	河島 清子	木下 英洋	齊木 英夫
小林 純一	久米 司郎	前田 修	古橋 一哲	小林 聡
常吉 俊宏	山口 悦子	鈴木 啓三	藤田 千恵子	溝口 久
梶村 春彦	村松 貴通	佐口 征男	佐藤 伊佐務	中野 眞
小野澤 隆	影山 静夫	桑迫 仁志	竹内 義臣	外山 晴一
立元 稔章	池富 蓉子	宮地 純夫	桑原 連吉	佐竹 玄吾
中川 貞夫	岩井 久孝	柳原 一貴	石川 純	金田 国久
中野 寿弥栄	下石 鐵夫	宇佐見 靖	岡田 剛	中山 千恵子
浅沼 宏和	古橋 武司	中西 敬宏	関 伸一	徳山 清子 (家族会員)

※住所、連絡先、担当者様などが変更となる場合は事務局までご連絡ください。

NPO法人
浜名湖クラブ

会 員 募 集

どなたでもクラブ会員になることができます。
会報誌、メールマガジン、イベント参加費割引等
うれしい特典がいっぱい！**〈入会金無料〉**

〈正会員〉

クラブの運営や企画に積極的に参加してみたい方。議決権があります。

- ◎法人・団体会員 年会費 50,000円
- ◎個人会員 年会費 10,000円

〈賛助会員〉

クラブの催しに積極的に参加してみたい方。議決権はありません。

- ◎法人・団体会員 年会費 30,000円
- ◎個人会員 年会費 3,000円
- ◎家族会員 年会費 2,000円
(個人会員と同居を同一とする家族全員)

- 〈お申込み方法〉 ●お申込は入会申込書を郵送、FAX、メールでお送りください。入会申込書はホームページよりダウンロードできます。
●会費の納入手続きについては、事務局より追ってご連絡いたします。
- 〈寄付のお願い〉 ●当法人の活動に賛同し、**ご支援いただける寄付**についてもあわせてお願いします。

《編集後記》

5月の講演会・食の交流会では浜名湖の魅力再認識。6月のグリーン作戦では、浜名湖の大きな課題を目の当たりにした。アオサを除去するだけでなく、循環サイクルによる利活用を考えたい。（建也）

琵琶湖博物館館長のお話から、浜名湖を詠んだ俳諧に興味を持った。詳しい方や自ら詠んでいらっしゃる方、ぜひ浜名湖クラブへ情報をお寄せくださいませ。（水島）

事務局便り・お知らせ

**浜名湖の魅力を
ライブカメラで世界へ発信！**

浜名湖の魅力の世界へ発信する、リアルタイムで浜名湖を眺めることができるライブカメラを浜名湖ロイヤルホテル13階に設置しました。ガーデンパークへの交通状況のチェック、晴れた日の夕方にはサンセットがとても綺麗に見えます。映像は、浜名湖クラブホームページより、どなたでも閲覧出来ます。今後も、浜名湖の様々な場所の設置を出来ればと思っております。

〈浜名湖のライブカメラ閲覧はこちら〉
<http://www.npo-hamanakoclub.jp>

**会報誌 HAMANAKO NEWSJ 上で
紹介する企業・個人の会員
さんを募集します！**

本会報誌の今後の企画として、会員の皆さんを紹介するページを検討しています。所属する会社の紹介、歴史や製品、サービスについて参加しているNPO法人や団体の活動紹介やイベントの告知などなど。個人で、自分的な掲載もOKです。興味のある方は、事務局までご相談ください。これから検討する企画ですので、ご興味のある方は、お気軽に事務局までご連絡頂ければと思います。

浜名湖クラブ会報誌 2012年・夏 Vol.2

会報誌
発行元 **NPO法人
浜名湖クラブ**

〈事務局〉〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4598-9 (株) 浜名湖国際頭脳センター内
TEL 053-484-4000 FAX 053-484-4001 E-mail: info@npo-hamanakoclub.jp
URL <http://www.npo-hamanakoclub.jp>

浜名湖クラブ 検索

2012年7月1日発行

湖面に親しみ、夏を楽しもう！

独特の漁法と、かつて盛んだった舟運体験で浜名湖の魅力を再発見。

お申込み、お問い合わせは
浜名湖クラブ事務局まで
お願いいたします。

浜名湖豆知識 その3 東西交通

江戸時代、五街道のなかでも最も往来の多かった東海道が通過する浜名湖は、舞坂宿(浜松市西区)と新居宿(湖西市)の間に、慶長5年(1600年)新居開所が設けられ、今切れ口に渡船がかけられた。初めて浜名湖に鉄道橋が渡ったのは、明治21年(1888年)、浜松駅～鷺津駅が開業した時。明治40年(1907)に浜名湖の湖岸同士を汽船が結び航路が開始された。現在の国道1号線の橋は、昭和18年(1943年)に開通。東名高速道路浜名湖橋は、昭和44年(1969年)に開通。村櫛～弁天～雄踏を結ぶ浜名湖大橋は、昭和48年(1973年)に開通し、平成15年(2003年)から無料開放された。今切口を横断する大型の橋梁である浜名バイパス 浜名大橋は、昭和53年(1978年)に開通し、平成17年(2005年)に無料開放された。

7/29
(日)

8/23
(木)

4
おススメのエリア

100年の歴史と伝統を体感。
魚の後は美味しい浜名湖のお魚とお酒も堪能。

たきや漁業は浜名湖独特のもので、100年以上の伝統を持ち、光に魚を集めてもりで魚やクルマエビを突く漁法です。採れた海の幸をその場で料理し、美味しいお酒とともに食す贅沢なひとときを是非お楽しみください！



かつて浜名湖の主要交通手段だった渡船。
湖面からの新たな発想を！

モーターゼーシヨンの到来により衰退した海上交通。舟に乗って湖面から浜名湖を感じることは、特別なこととなりました。浜名湖地域舟運都市構想研究会のご協力により、浜名湖面からの新たな発想による浜名湖の舟運について考えてみましょう。



五感体験教室「体験!たきや漁」

- 日時 2012年7月29日(日)17時30分～18時から3時間程度(日没後のスタートとなります)
- 集合場所 たきや漁・貝瀬渡し乗船場(浜名漁協雄踏支所)
- アクセス お車で越しの方へ:集合場所の前に駐車スペースがございます。公共交通機関をご利用の方へ:舞阪駅より送迎タクシーをご用意します。お申込の際にタクシー利用のことをお申し付けください。
※アルコールをご用意しております。飲酒される方は、お車での越しはご遠慮ください。
- 募集数 20名 ※先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- 参加料 会員:9,000円(タクシー利用者)9,500円
一般:10,000円(タクシー利用者)10,500円
※たきや漁体験後、筏(イカダ)での飲食代を含んでいます。
- 内容 (1)たきや漁体験 1時間30分
(2)お食事・歓談 1時間30分
※アルコール、軽食などをご用意しております。ノンアルコールビール、ソフトドリンクも用意しております。※持ち物・準備物 漁のできる格好でご参加ください。夜は、冷える可能性もありますので、各自対応をお願いします。その他 天候不良による中止のご連絡は、当日の午後1時までにご連絡いたします。



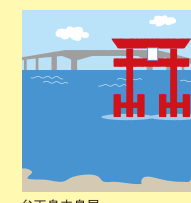
五感体験教室「浜名湖クルーズ」～浜名湖の舟運を考える～

- 日時 2012年8月23日(木)午後1時～4時
- 会場 浜名湖ガーデンパーク「体験学習館」
- 募集数 20名 ※先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- 参加料 会員1,300円
一般1,500円 子供1,000円(高校生以下)
- 内容 (1)浜名湖クルーズ 約1時間
(2)舟運、浜名湖についてのお話し 約1時間
※浜名湖地域舟運都市構想研究会
※天候不良による中止のご連絡は、当日の午前11時までにご連絡いたします。

浜松市西区地域力向上事業「ぐるっと西区まち歩き」

- 開催日 舞阪コース:平成24年10月21日(日)・平成25年1月13日(日)
雄踏コース:平成24年9月22日(土)・11月18日(日)
入野コース:平成24年10月7日(日)・12月8日(土)
館山寺コース:平成24年9月16日(日)・平成25年2月16日(土)
※小雨開催
- 募集数 20人×4コース×各2回 160人
- 参加料 @2,000～2,500円(昼食代、入館料、保険料を含む)
- 内容 舞阪、雄踏、入野、館山寺の4コースを設定。名所旧跡はもちろん、地元商店街の名店・名品、地域の食品、グルメ等を堪能いただけるポイントを、地域住民のボランティアガイドの案内により訪ねます。
- 主催 株式会社 浜名湖国際頭脳センター
- お問合せ・申込み先 浜名湖国際頭脳センター 電話053-484-4002

10:00～15:00の間で約3時間(詳細時間は後日決定)



弁天島赤鳥居



中村家住宅



八幡神社の大クスノキ



館山寺



旅館・紀伊国屋



寺めぐり



ぼく飯弁当



小松楼

五感体験教室
「東海道新居宿めぐり」
2012年4月7日(土)
協力 NPO法人新居まちネット

報告
レポート
No.2

拠点となったのは、元高級若者置屋を改装し、現在まちづくり交流館となっている「小松楼」。建物はもちろん、筆筒や靴入れ他、調度品も風情溢れるものばかり。芸子さんたちが利用した三味線なども必見です。今回特別にこの小松楼さんで、近くの船宿さんの「ぼく飯弁当」を注文して昼食。新居名物の卯月園「うす巻」とあと引製菓「あと引煎餅」と共に味わいました。食後はいよいよ町中散策スタート。昔の水路や船着き場跡、現在も入ることのできる銭湯「みどり湯」、里塚などを通り、寺や神社が立ち並ぶエリアへ。ぼく地蔵や縁き地蔵のあるところや、桜の美しい場所などスポットごとに紹介していきます。歩いて周ってこそ味わえる魅力がいっぱいあります。さらに旅館紀伊国屋では通行許可の下りる様子を見学したりと盛りだくさんの体験ツアー。参加者からは「当時にタイムスリップしたように充実した時間だった」と満足声をいただきました。

浜名湖クリーン作戦＆お楽しみ会
2012年6月3日(日)

報告
レポート
No.3

毎年行われている浜名湖クリーン作戦(浜名湖の水をきれいにする会主催)に浜名湖クラブも参加。村櫛海岸に集合し、海岸や付近の道路沿い等のゴミ拾いを行いました。弁当くずや、たばこの吸い殻、空き缶など…。これではせっかくの美しい海岸線も台無しです。これから夏に向かつて、浜名湖を訪れてくれる方々が気持ちよく過ごしてくださることを願っています。清掃後は頭脳センターへ移動。浜名湖環境ネットワークの山内秀彦さんから浜名湖の環境についてのお話を伺いました。浜名湖はCOD(化学的酸素要求量)の数値が高く、清流とは違うこと。漁業と観光などが活用しながら守っていく大切さ。そこそこフランクトンが存在し、循環できることが理想的、などのお話を聞きました。現在の大きな問題はアマモとアオサの大繁殖。堆肥にするなど試みをしているそうですが、費用と需要との兼ね合いが難しいといえます。昼食はアサリがたっぷり入った味噌汁が浜名湖の香りを運んでくれました。さらに浜名湖・オム・ジャンボリーでも活躍しているバンド「GOVE」の「THE サロンライノ」も浜名湖を歌ったオリジナル曲「浜名湖にゆき」は見学者も振付けで一緒に参加。ホッと癒される時間となりました。



GOVE サロンライブ



山内秀彦さんの講話



村櫛海岸周辺の清掃



浜松市長、湖西市長を表敬訪問



鈴木康友浜松市長(写真右)



三上元湖西市長(写真右)

浜名湖クラブがNPO法人として再スタートしたことを機に、私たちの活動PRのため、浜松市長と湖西市長を表敬訪問してまいりました。鈴木康友市長から「浜名湖エリアは掘り起こせばまだまだいろいろある。皆さんの気づきを願いたい」。三上元市長から「浜名湖から見る富士は湖西がお勧め。また浜名湖の新しい食文化の発信にも期待します」と、浜名湖クラブへールをおくっていただきました。